

産業能率大学 情報マネジメント学部

英語ⅡB	履修年次	1	
	単位	2	
大塚 星太郎、重盛 ひろみ	配当期	後	
	授業方法	演習※ / 対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>授業および授業外学習では、英語の知識を確認し、技能養成のために繰り返し練習を行う。英語の基本はマスターしたと自信を持って言えるようになることが目標。本科目の学習活動は次のとおり:</p> <p>(1)「パンクーパー発音の鬼が教えるネイティブ発音の極意」: 本学が独自に開発したりチャード川口先生の映像教材で英語の正しい発音の仕方を学び、練習用アプリ(発音道場)で繰り返し復習を行う。</p> <p>(2) New Connection Book1(以下 NC)後半部分: 大学生が日常で使う基本的な語彙や会話表現を学習し、技能(聞く、話す、読む、書く)を向上させることを目的とした活動を行う。授業時間は、知識の確認、練習の成果の発表、ペアワーク、グループワークの場となる。効果的な活動のために個人の予習復習、練習は欠かせない。</p> <p>(3) First Voyage (以下 FV)後半部分: 授業では、文法項目を確認し、英訳や日本語訳など授業外学習の成果を発表する。口頭で英文を組み立てる練習は「話す」技能につながる。繰り返し練習を行うこと。</p> <p>外国語の学習でもっとも大切なことは、学習する側の主体性、「英語を身につけよう」という姿勢である。さらに、一人ひとりの積極的な参加が全員の成果につながると考え、間違いを恐れず、恥ずかしがらずに英語で話したりパフォーマンスしたりすることを大いに期待する。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション手段としてIBより高度な英語運用能力(聞く、話す、読む、書く)が身についている。 ・英語の構造、英語的な発想を修得し、より高度な英語の学習にも主体的に取り組むことができる。 ・発音練習を続けることで、ネイティブに近い発音ができるようになる。 ・英語学習を通じて学んだ学習スキルを、英語以外の外国語学習にも応用できる。 			
成績評価の方法			
授業出席、授業外学習、小テスト、課題、及び定期試験の結果により総合的に評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	・ガイダンス・動画で発音練習⑪・TheBigScreen・動名詞	8	・GameTime・復習、小テスト
2	・動画で発音練習⑫・TheBigScreen・不定詞1	9	・動画で発音練習⑬・RainorShine
3	・動画で発音練習⑭・HowDoYouFeel?・分詞	10	・動画で発音練習⑮・EatingOut・関係代名詞・Reading 報告3
4	・動画で発音練習⑯・HowDoYouFeel?・不定詞2・Reading 報告1	11	・動画で発音練習⑰・EatingOut・関係副詞
5	・動画で発音練習⑱・AllinGoodFun・名詞節と副詞節	12	・動画で発音練習⑲・SchoolLife・仮定法
6	・動画で発音練習⑳・AllinGoodFun・不定詞と動名詞(復習)	13	・SchoolLife・Reading 報告4
7	・GameTime・分詞構文・Reading 報告2	14	復習・小テスト定期試験の準備